

6.6. yum コマンドによるパッケージ管理

最近では、より操作が簡単な YUM によるパッケージ管理も普及しています。YUM は Yellow Dog Linux のために開発された Yellowdog Updater (YUP)を前身としています。yum コマンドの書式と主なサブコマンドの使い方は以下のようになっています。

```
# yum [サブコマンド] パッケージ名
```

サブコマンド	説明
check-update	アップデート対象のパッケージリストを表示する
update パッケージ名	指定したパッケージをアップデートする
install パッケージ名	指定したパッケージをインストールする
remove パッケージ名	指定したパッケージをアンインストールする
info パッケージ名	指定したパッケージの情報を表示する
list	全パッケージ情報をリスト表示する
search キーワード	パッケージ情報をキーワードで検索する
grouplist	パッケージグループをリスト表示する
groupinstall グループ	指定したグループのパッケージをインストールする
clean	ダウンロードしたパッケージと古いヘッダを削除する。clean all と同じ

例えば、yum update コマンドを実行するとアップデート対象となるパッケージの一覧が表示され、アップデートしてもよいかどうかの確認メッセージが表示されます。そこで[y]キーを押すとアップデート作業が始まります。-y オプションを指定すれば、その確認が行われず（正確には確認にすべて「yes」と答える）、アップデート作業が行われます。